

## 横暖ルーフ

工法	既存屋根材
重ね葺き	セメント系新生瓦 アスファルトシングル

### 9) 下屋根部

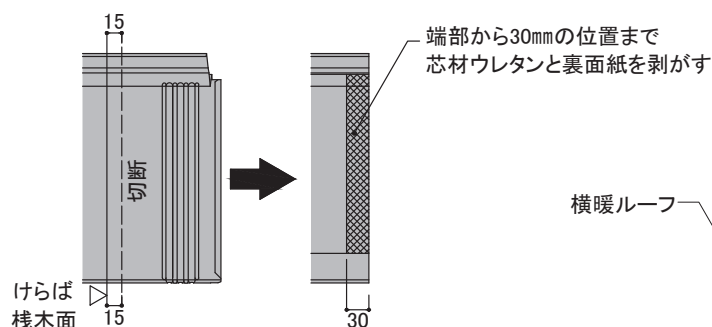
(既存水切を残す場合)

①流れ側 壁水切105×70+捨て谷80

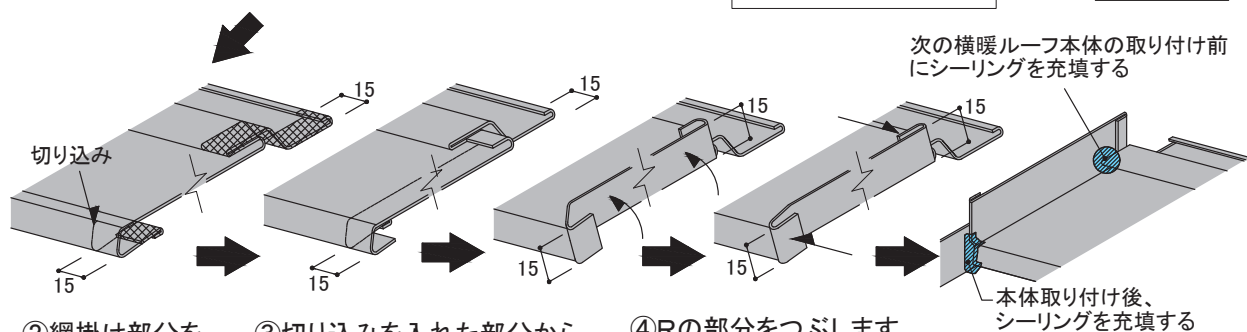
- 既存棧木が健全な状態であるか事前に確認してください。
- 既存屋根材に、下葺材を張ります。  
(下葺材の壁止まり部は必ず既存壁まで立ち上げ、両面防水テープで留めます。壁水切105×70取り付け前に捨てシーリングを施工します。)
- 棧木18mm×90mmを取り付けます。
- 捨て谷80は留付釘(ステンレススクリュー釘長さ32mm以上)を用いて455mm以下の間隔で棧木に留め付け、図のように加工した横暖ルーフ本体を施工します。
- ケミカル面戸13×15を図のように貼り付け、壁水切105×70をかぶせるように施工します。既存壁には専用ビス(ステンレスドリルビスφ4.4mm×55mm)、棧木には留付釘(ステンレススクリュー釘長さ32mm以上)を用いて、それぞれ455mm以下の間隔で留め付けます。
- 壁水切上部にはシーリングを施工し、止水処理を行います。

## ■施工ポイント・現場加工図

- 横暖ルーフ本体の壁付部分は、図のように加工します。



①けらば桟木面から図の寸法で切断します。



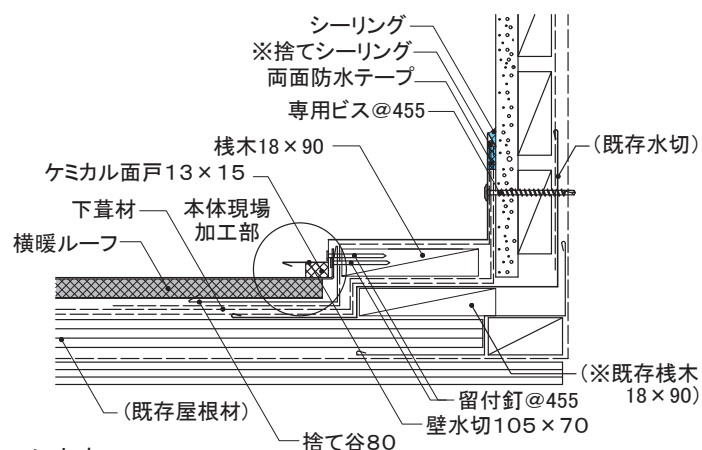
②網掛け部分を  
切り落とします。

③切り込みを入れた部分から  
垂直に起こします。

④Rの部分をつぶします。

次の横暖ルーフ本体の取り付け前にシーリングを充填する

⑤接合部からの雨水の浸入を防ぐためシーリングを充填します。



### 部分断面図

外壁リフォーム  
設計

## 事前調査の方法

外壁リフォーム  
標準施工法

## モエンサイディング 重ね張り工法

モエンサイディング  
張り替え工法

## センターサイディング 重ね張り工法

屋根リフォーム  
設計

センター  
重ね葺き工法

アルマ  
重ね葺き工法

## 參考資料